

# 【学びの履歴】各教科

特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(H29) P117～121参照		
小学部【図画工作】目標		
表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
(1) 形や色などの造形的な視点に気づき、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができるようにする。	(2) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	(3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。
【1段階】		
知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などに気づき、材料や用具を使おうとするようにする。	イ 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。	ウ 進んで表したり見たりする活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。
【2段階】		
知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などの違いに気づき、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。	イ 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。	ウ 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
【3段階】		
知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などの造形的な視点に気づき、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。	イ 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	ウ 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

■ 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(H29)に示される各教科の「目標」に照らして、その「内容」の習得状況を記入する。

○:学習した内容   ◎:学習した内容をおおむね習得している

\* まだ学習していない内容については、空欄にする。

\* 小学部3段階の内容を習得し、一部、小学校学習指導要領の内容を発展的に取り扱っている場合は、別紙様式に記入する。

# 【学びの履歴】各教科

特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(H29) P117～121参照

## 小学部【図画工作】1段階

### 目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などに気付き、材料や用具を使うようにする。	イ 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。	ウ 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。

### 内容

		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
<b>A 表現</b>	<b>ア 線を引く、絵をかくなどの活動</b> (ア)材料などから、表したいことを思い付くこと。 (イ)身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすること。						
<b>B 鑑賞</b>	<b>ア 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動</b> (ア)身の回りにあるものなどを見ること。						
<b>共通事項</b>	<b>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</b> (ア)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くこと。 (イ)形や色などを基に、自分のイメージをもつこと。						

## 小学部【図画工作】2段階

### 目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。	イ 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。	ウ 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

### 内容

		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
<b>A 表現</b>	<b>ア 身近な出来事や思ったことを基に絵をかき、粘土で形をつくるなどの活動</b> (ア)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (イ)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすること。						
<b>B 鑑賞</b>	<b>ア 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動</b> (ア)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げること。						
<b>共通事項</b>	<b>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</b> (ア)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くこと。 (イ)形や色などを基に、自分のイメージをもつこと。						

## 小学部【図画工作】3段階

### 目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
ア 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。	イ 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	ウ 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

### 内容

		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
<b>A 表現</b>	<b>A 表現</b> <b>ア 日常生活の出来事や思ったことを基に絵をかいたり、作品をつくり出す活動</b> (ア)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くこと。 (イ)様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくり出すこと。						
<b>B 鑑賞</b>	<b>B 鑑賞</b> <b>ア 自分たちの作品や身の回りにある作品などを鑑賞する活動</b> (ア)自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げること。						
<b>共通事項</b>	<b>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</b> (ア)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くこと。 (イ)形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつこと。						